

平成23年度「広域大学知的財産アドバイザー」募集要項

1. 事業の目的

我が国が持続的な経済成長を遂げるためには、我が国がこれまで培ってきた強みである技術力をいかし、研究開発により創出された革新的な技術を活用したイノベーションを促進していくことが重要です。そのため、我が国の「知の創造拠点」である大学において創出される良質な研究成果を、技術移転、共同研究、委託研究やベンチャー創出といった形で産業界において活用すべく、創出された成果を知的財産として管理することが必要不可欠です。

独立行政法人工業所有権情報・研修館（以下「情報・研修館」という。）はこれまで、大学における知的財産管理体制の構築を支援するため、大学知的財産アドバイザー派遣事業を推進してきており、支援大学数は60校に達しました。

しかしながら、知的財産管理体制を有していない大学は、いまだ数多く存在し、これから知的財産管理体制を構築する大学からの支援の要請は相当数あるのが現状です。また、体制の構築はなされたものの、実際の運用の場面におけるアドバイスが必要であり、体制構築後のフォローアップを希望する大学も少なくありません。

広域大学知的財産アドバイザー派遣事業（以下「本事業」という。）は、情報・研修館の委託を受けた社団法人発明協会が、大学の知的財産管理体制の構築を支援する専門家である広域大学知的財産アドバイザー（以下「広域大学AD」という。）を広域ネットワーク¹に対して派遣して、これから知的財産管理体制を構築する加入校については、知的財産管理体制を主体的に構築するための支援を行い、また、既に知的財産管理体制の構築がなされている加入校については、大学自身が自立して知的財産管理部門を運営するための支援を行うことにより、我が国のイノベーション創出の基盤を強化することを目的とするものです。

また、本事業では広域ネットワークを活用し、知的財産に関する情報等の共有体制を構築するとともに、ネットワークの拡充により知的財産活動に取り組む中小規模大学等の裾野の拡大と底上げを図ります。

2. 事業の概要

本事業では、広域ネットワークに対して広域大学ADを派遣し、広域ネットワーク内の幹事校または重点支援校に常駐して重点的に支援を行うとともに、広域ネットワーク内の他の加入

¹用語の定義

本事業では、以下の定義にしたがって、用語を使用します。

広域ネットワーク：北海道地域、九州地域等の地域別ネットワークや、医科系大学、芸術系大学等の分野別ネットワークなどの、原則として3校以上の大学等から構成される知的財産に関する連携組織

幹事校：広域ネットワークの代表として本事業への応募を行う大学等

加入校：広域ネットワークを構成し、本事業の支援の対象となる大学等（幹事校を含む）

重点支援校：広域ネットワークの中で、最も多くの時間を割いて支援すべき大学等（幹事校以外に設定することも可）

校に対しては出張、電話相談対応等により支援を行います。また、広域ネットワークを活用し、知的財産に関する情報共有体制を構築するとともに、ネットワークの拡充により知的財産活動に取り組む中小規模大学の裾野を拡大するなどして、大学等で生まれる画期的な研究成果の確実な知的財産化を推進します。

広域大学ADは、加入校の知的財産管理を行うスタッフとなるのではなく、加入校の知的財産管理体制の実質責任者・統括者及び知的財産管理実務を行うスタッフに対して、知的財産管理体制整備や知的財産戦略の策定といった観点から、指導・助言等の業務を行い、加入校の職員が組織として管理体制を整えるための支援を行います。このため、加入校には、広域大学ADが活動する上で必要な環境を用意し、知的財産管理体制の主体的な構築及び知的財産管理部門の自立的な運営を行っていくことが求められます。

3. 広域大学ADの業務内容

広域大学ADの業務は、加入校の知的財産管理体制の実質責任者・統括者及び知的財産管理実務を行うスタッフに対して指導・助言等を行い、知的財産管理を大学等自らが具体的にやっていくように導いていくことです。広域大学ADは、加入校の知的財産管理状況を調査・診断し、加入校のニーズを踏まえ、以下の業務の範囲内で支援策を提示し、加入校の合意を得て活動します。

<主な業務内容>

知的財産管理体制が未整備な加入校への支援

- ・ 知的財産管理体制の整備状況の調査・診断
- ・ 知的財産管理体制構築プランの策定支援（広域大学ADはサポート役）、課題に対する指導・助言
- ・ 人材育成を目的とした実務指導（発明評価、出願等選別、契約等のOJT）
- ・ 知的財産制度の普及啓発
- ・ 広域ネットワークを活用した知的財産に関する情報共有体制の構築
- ・ 加入校から創出された革新的技術シーズの情報収集
- ・ 加入校の取組の評価

知的財産管理体制が整備済みの加入校への支援

- ・ 加入校の知的財産管理状況の調査・診断
- ・ 知的財産管理体制構築後の知的財産管理部門の運営上の課題に対する指導・助言
- ・ 知的財産管理上の課題に対する指導・助言
- ・ 人材育成を目的とした実務の指導（発明評価、出願等選別、契約等のOJT）
- ・ 知的財産制度の普及啓発
- ・ 広域ネットワークを活用した知的財産に関する情報共有体制の構築支援
- ・ 加入校から創出された革新的技術シーズの情報収集
- ・ 加入校の取組の評価

4. 募集内容

職 名	広域大学知的財産アドバイザー
採用人数	7名
勤務先	全国の広域ネットワーク内の加入校
募集方法	公募

5. 契約概要

身 分	発明協会契約職員（契約時に現在の勤務先を退職していること）
契約期間	平成23年4月1日から平成24年3月31日。 なお、次年度以降においても情報・研修館において本事業の予算化が図られ、かつ広域大学ADの評価において所定の要件を満たす場合は、雇用が継続される予定。
守秘義務	契約職員は、業務上知り得た内容について守秘義務を負うものとする。

6. 契約条件

勤務時間	1日あたりの所定労働時間は、加入校の就業規則に定められた勤務時間内とする。ただし、最大7時間45分とする。
賃 金	①年俸制とし、900万円とする。ただし、賃金の支給については年俸を12分割した額を毎月支給する。 ②通勤手当は、当会規定により支給する。 ③住居手当及び超過勤務手当は支給しない。
社会保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、介護保険、労災保険等、当会規定による。
休日・休暇	①土曜、日曜、年末年始（12月29日から1月3日）及び国民の祝日とする。 ただし、加入校の休日・休暇が異なる場合は、加入校の規定を考慮する。 ②年次有給休暇あり。

7. 応募資格

応募要件	<p>①知的財産制度に関する高度な専門的知識を有し、知的財産管理部門における十分な実務経験を有すること。</p> <p>②知的財産活動に関して指導的業務（管理職又はそれに相当）に携わった経験を有し、知的財産管理部門の人材育成能力を備えていること。</p> <p>③大学の状況及びニーズに応じて、知的財産管理体制構築のプランニングができること。</p> <p>④現職のある者は現在の勤務先、退職中の者は前職の勤務先の人事部長又は知的財産部長以上の管理者からの推薦を受けることができること。</p>
------	---

8. 提出書類及び提出期限

提出書類	<p>①広域大学知的財産アドバイザー応募申込書（別添1）</p> <p>②履歴書（市販履歴書も可）</p> <p>③職務経歴書（企業内での職務経歴と従事した業務内容が時系列でわかるもの：様式自由）</p> <p>提出部数 1部 ※ 応募書類は返却しない。</p>
提出期限	平成23年3月17日（木）必着
提出先	<p>〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-14 発明会館内</p> <p>社団法人 発明協会 総務グループ総務チーム</p> <p>なお、封筒に「広域大学知的財産アドバイザー応募書類在中」と朱書きのこと。</p> <p>直接提出する場合は午前9時～午後5時30分まで受付する。</p>

※募集要項、応募申込書等の書類は発明協会ホームページよりダウンロードできます。

URL : <http://www.jiii.or.jp>

9. 広域大学知的財産アドバイザーの選考

選考方法	「広域大学知的財産アドバイザー採用基準」に基づき行う。※
書類選考	応募書類に基づき書類選考を行う。

面 接	書類選考通過者に対し、東京において面接を行う。 面接日：平成23年3月23日（水）または24日（木） 日時は別途連絡する。 なお、面接のための交通費及び宿泊費は支給しない。
選 考 結 果	選考結果については平成23年3月28日（予定）までに電話等で通知する。 なお、後日書面を送付する。

※採用基準は発明協会ホームページを御覧ください。

URL：<http://www.jiii.or.jp/>

10. 採用及び研修

採 用 日	平成23年4月1日
研 修	採用者に対して、必要に応じて研修を行う予定。

11. 問い合わせ先

社団法人 発明協会 広域大学知的財産アドバイザー担当 陸口（ムグチ）、高橋

TEL：03-5402-8432 FAX：03-5402-8437 e-mail：producer-ad@adp.jiii.or.jp

※個人情報については厳重に管理し、広域大学知的財産アドバイザーの選考及び同派遣事業の円滑な運営目的以外に利用することはありません。

<http://www.jiii.or.jp/disclosure/privacypolicy.html>